

## ◎ガスモチン錠・〇散 [内]

- 【重要度】 【一般製剤名】モサプリドクエン酸塩 Mosapride Citrate 【分類】消化管運動促進剤
- 【単位】▼2.5mg・◎5mg錠 〇1%散 [5mg/0.5g 包]
- 【常用量】15mg/日
- 【用法】分3（食前または食後）■2週間で効果判定
- 【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した文献は少ないが、常用量投与しても顕著な副作用の発現を示さないことから減量の必要はないと思われる (5)
- 【その他の報告】透析患者の便秘症状の改善に効果がある (倉林 和隆, 他透析会誌 41: 731-5, 2008)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)
- 【特徴】選択的なセロトニン 5-HT<sub>4</sub> 受容体アゴニストとして作用し、消化管内在神経叢に存在する 5-HT<sub>4</sub> 受容体を刺激し、アセチルコリン遊離の増大を介して消化管運動促進作用および胃排出促進作用を示す。中枢神経系および内分泌系副作用発現の原因となるドパミン D<sub>2</sub> 受容体遮断作用を示さない。
- 【主な副作用・毒性】下痢・軟便、口渇、腹痛、肝障害、心悸亢進、好酸球増多、中性脂肪の上昇、めまい・ふらつきなど
- 【t<sub>max</sub>】未変化体：0.5~1hr、活性代謝物：0.5hr (1)
- 【代謝】主として肝臓において CYP3A4 で代謝される (1) 主代謝物 (4-フルオロベンジル基脱離体) は活性がある (1)
- 【排泄】尿中未変化体排泄率 0.1% [48hr まで] (1) 尿中に 4-フルオロベンジル基脱離体の回収率 7% [48hr まで] (1) 【CL】80.0±11.5L/hr (1)
- 【t<sub>1/2</sub>】未変化体：1.4~2.0hr、活性代謝物：4.3hr (1)
- 【蛋白結合率】99.0% (1)
- 【Vd】3.5±0.3L/kg (1)
- 【MW】650.05
- 【透析性】蛋白結合率が高く、Vd が大きいと除去されないと思われる (5)
- 【TDM のポイント】TDM の対象にはならない 【O/W 係数】910 [クロロホルム/水系, pH7] (1) 【pKa】6.20 (1)
- 【相互作用】CYP3A4 阻害剤により AUC 上昇 (1)
- 【備考】慢性胃炎に伴う消化器症状に用いる際には、通常 2 週間投与後に効果を評価し、継続投与の必要性について評価 (1)
- 【更新日】20220428

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。